

2018 年 12 月 26 日

各位

〒170-8451 東京都豊島区南大塚 3-33-1
山洋電気株式会社
マーケティング部 部長 加藤 晃
TEL (03) 5927 1434 (直通)

給電品質と省エネルギーを両立 ハイブリッド方式の出力容量 1kVA の UPS を開発

山洋電気株式会社(社長 山本茂生, 資本金 99 億円)は, 給電方式にハイブリッド方式を採用した UPS「SANUPS E11B」を開発しました。入出力は単相 2 線 AC100V 系タイプと AC200V 系タイプをラインアップしました。幅広い入力電源範囲と使用温度範囲により, グローバルに使用できます。

【特長】

1. 高品質・省エネルギー

給電方式はハイブリッド方式※¹を採用。最適な給電モードを UPS が自動的に選択し, 省エネルギーを実現しながら, 高品質な電力を安定的に供給します。

2. 幅広い入力電源範囲

入力電圧範囲は 100V 系タイプが 55～150 V, 200V 系タイプは 110～300 V, 入力周波数範囲は 40～120 Hz です。
入力電源の状況が不安定な場合でも, バッテリ運転への切替が抑制されるため, バッテリの劣化を防ぎます。

3. 幅広い使用温度範囲

使用温度範囲は-10～+55℃です。

4. 豊富な入出力形状

入力プラグと出力コンセントの形状を選択でき, グローバルに使用できます。

※¹ 入力電源の状況を判定しながら, 常時インバータ給電方式と常時商用給電方式を切り替える方式。

【仕様】

項目		仕様	
定格出力容量		1 kVA	
運転方式		ハイブリッド方式	
効率(AC-AC)		97%(効率優先モード時)	
交流入力	電圧変動範囲	55～150 V	110～300 V
	相数線数	単相 2 線	
	周波数変動範囲	40～120Hz	
交流出力	定格電圧	100 / 110 / 115 / 120 V	200 / 208 / 220 / 230 / 240 V
	電圧精度	±2%	
負荷力率		0.8(遅れ)	
バックアップ時間※		3 分	
使用環境		周囲温度: -10～+55℃, 相対湿度: 10～90%(結露なきこと)	

※ 周囲温度 25℃, 初期値, 負荷力率 0.8 の場合。

【用途】

サーバ, 通信機器, 医療機器, 工場内の設備など

【発売予定日】

2019 年 2 月 1 日

【価格】

オープンプライス

【製品写真】



リリースに記載されている内容はすべて、2018 年 12 月 26 日現在の実績です。

〒170-8451 東京都豊島区南大塚 3-33-1

営業本部 副本部長 掛川 浩

マーケティング部 部長 加藤 晃

TEL: (03) 5927 1434 FAX: (03) 5952 1603